

## SDGs マトリクス

ESG区分	マテリアリティ	KPI	1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
E	気候変動への取組	二酸化炭素排出量の削減（Scope 1, 2）							●7.2	●8.4	●9.4			●12.2	●13.2, 13.3					
		二酸化炭素排出量の削減（Scope 3）							●7.2	●8.4	●9.4			●12.2	●13.2, 13.3					
	省資源化による環境への配慮	製造拠点・ラボ等における連結売上高あたりの取水量の削減		●3.9			●6.3, 6.4			●8.4	●9.4			●11.6	●12.5		●14.1			
		連結売上高あたりの梱包材量の削減								●8.4	●9.4			●11.6	●12.4, 12.5					
	サーキュラーエコノミー社会の推進	製造拠点・ラボ等における連結売上高あたりの廃棄物量の削減		●3.9			●6.3			●8.4	●9.4			●11.6	●12.5					
		製造拠点・ラボ等における廃棄物のリサイクル割合（サーマルリサイクル含みません）		●3.9						●8.4	●9.4			●11.6	●12.5					
		プラスチック梱包材における再生プラスチックの割合								●8.4	●9.4			●12.5						
S	事業の発展を支えるヘルスケアイノベーションの創出	PHCグループの特許出願件数（意匠、実用新案含む）			●3.4					●8.1, 8.2	●9.4, 9.5, 9b								●17.7, 17.8, 17.16	
		PHCグループで保有する登録特許件数（意匠、実用新案含む）																		
		新製品・サービスの上市数		●3.4						●8.1, 8.2	●9.5, 9b									
		成長領域における売上高（先端治療開発ソリューション・デジタルヘルスソリューション・個別化検査・診断ソリューション）		●3.4, 3.8					●8.1, 8.2										●17.16, 17.17	
	製品の安全性と品質への責任	FDA warning letterの件数			●3.4, 3.8															
		リコールを実施した件数			●3.4, 3.8															
	サプライチェーンマネジメントの強化	PHCグループサプライヤーサーバイの回答率			●3.9					●8.4, 8.5, 8.7	●9.4		●10.2	●11.6	●12.1, 12.4, 12.5	●13.2	●14.1		●16.2, 16.5	
	医療アクセスの改善	新興国・途上国における売上			●3.4, 3.8					●8.1										
	活力のある組織文化の醸成	管理職のジェンダーダイバーシティ					●5.5			●8.5, 8.8			●10.2, 10.3						●16.7	
		従業員エンゲージメントサービススコア				●4.4, 4.7				●8.3, 8.5										
		従業員の教育及び能力開発の充実				●4.3, 4.4, 4.7				●8.2		●10.2								
G	コーポレートガバナンスの強化	取締役会における多様性（国籍）																	●16.7 ●17.16	
		取締役会の有効性評価																	●16.6, 16.7 ●17.16	
		機関投資家・証券会社アナリストとの打ち合わせ回数																	●16.7 ●17.16	
	リスクマネジメントの強化	リスクマネジメント委員会の開催回数																	●16.6	
		コンプライアンスに関する研修を受講した従業員の割合			●4.4					●8.8		●10.3							●16.5	
	サイバーセキュリティの強化	サイバーセキュリティデータ保護に関する研修を受講した従業員の割合			●4.4					●8.2	●9.1								●17.8	
		重要なITベンダーにおけるサイバーセキュリティレビューの実施割合（2年間すべてのベンダーをレビュー）								●8.2	●9.1									
		PHCグループサイバーセキュリティ委員会の開催回数																	●16.6, 16.7	

※CO<sub>2</sub>排出量以外はPHCIのデータは含まれません。※新興国・途上国は中央・南アメリカ、東南アジア（中国、インド、韓国含む）、中東、アフリカ、東ヨーロッパ（ロシア含む）

注:本マトリクスは千葉商科大学笛谷秀光教授監修のもと作成しております。現時点での状況をもとに整理しており、事業の変化等に応じて適宜見直しを行います。